

福岡工業大学

情報基盤センター Annual Report

2020 年度版（令和 2 年度）

情報基盤センター年報

目 次

情報基盤センター活動報告

1. 情報基盤センターの取組..... 3
2. 情報基盤センター運営委員会活動 11
3. 説明会・講習会..... 17

情報基盤センターシステム利用状況報告

1. 教育・研究用システム（PC 室）利用状況..... 23
 - 1) PC 室利用状況..... 24
 - 2) 高度情報化 PC 利用状況 27
2. 無線 LAN 設置状況 29
3. myFIT 利用状況 33
 - 1) myFIT 利用人数..... 34
 - 2) myFIT を活用した遠隔授業 36

情報基盤センター業務

1. 教育・研究設備、ネットワーク管理業務・学生サポート・ヘルプデスク他..... 39
2. 施設見学者 45

その他

1. 情報基盤センター運営組織..... 51

情報基盤センター活動報告

1. 情報基盤センターの取組

福岡工業大学 情報基盤センターは、福岡工業大学が誇る西日本有数の ICT (Information and Communication Technology) 環境の運営と管理を担う中核機関であり、教育並びに研究に必要な電子計算機と情報処理関連設備を設置し、共同利用施設として全学園の教育の発展と学問の研究に寄与することを目的とし、「学園全体の情報化」及び「情報セキュリティ対策の強化」をはじめ、諸活動に取り組んでいます。

年度始	レビューと計画
現状の確認（昨年度までのレビュー）	
<p>○第8次MPに基づき、情報基盤センター運営委員会による議論とPDCAのもと、下記について計画的に取り組んだ。</p> <p>【詳細】情報基盤センター Annual Report《令和元年度版》 URL：https://www.itc.fit.ac.jp/files/uploads/2019-R01-FITITC_Annual_Report.pdf</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 学修支援環境の改善とIR活動の支援 <ol style="list-style-type: none"> (1)myFITシステム（学修支援システム）を大規模更新（12月）し、導入後も各意反映した改善アップデート(3回)を実施。(2020年度計画：学生用スマートフォンアプリを導入し、さらなる利便性の向上を図る) (2)FIT-AIM（学修ポートフォリオ）について学内要望に基づき改善・機能拡充。 (3)社会環境学科PC室（3教室）に係る導入支援。 (4)大学推奨ノートPC販売事業の継続と次年度計画の策定。 (5)脱落者防止対策及び授業外学修の把握（PC室・図書館滞在時間等）に向けたIRデータの作成・提供支援（教務部と協働） 2. 研究高度化の支援 <p>MATLAB 包括ライセンス導入（2019.9）及び学内説明会（2019.10）の実施。 （Microsoft、Adobe、Mathematica に、MATLAB が加わり、デジタル化と数理・データサイエンスに係るソフトウェア環境が充実）</p> 3. 経営効率化 <ol style="list-style-type: none"> (1)Microsoft 365 を活用したDX（デジタル・トランスフォーメーション）推進で全学的にペーパーレス・オンライン化を拡大。 (2)法人事務局の勤務管理及び年末調整手続きのオンライン化の導入に係る技術的支援を実施。 4. 情報セキュリティ対策 <ol style="list-style-type: none"> (1)Microsoft 365 セキュリティ機能及び監視体制を強化（2019.4）、情報セキュリティに係る事案発生はゼロ。 (2)「インターネットコミュニティ教職員利用ガイドライン」制定（2019.11）及び情報セキュリティハンドブックの改訂。 (3)標的型攻撃メール訓練による全学的なSD実施。 5. 組織強化 <p>情報基盤センター 情報企画課に専任職員1名を増員。情報環境の多様化と学生・教職員サポートに対する支援体制を強化。</p> 	

方針・取組内容・計画・改善方策等の設定

○コロナ禍のなか、「学生の学修機会を担保」と「教育の質保証」に資するため、遠隔授業への対応を重点的に行う。

○今後の社会及び大学教育で加速するデジタル化に適応し、現状の問題・課題の解決を検討・対応する。

1. 遠隔授業への対応

(1)全学的遠隔授業システムの構築（4月中旬完了）

新型コロナウイルス対策チームの方針のもと、myFIT（2019.12 導入：次世代学修支援システム）をはじめ、既存 Microsoft 365（Teams、Stream ほか）や FIT Replay（授業アーカイブシステム）等の各プラットフォームを最大活用。

5月7日の遠隔授業開始に対応し、各システムの運用・管理、安定稼働、利用する学生・教職員をサポート。

(2)遠隔授業準備パッケージ（各種マニュアル群、デモ動画、教材テンプレート等）の作成・提供

(3)FIT-AIM（学修ポートフォリオ）及び FIT Moodle（LMS）の運用・改善

2. 高度情報化ソフトウェアの拡充

(1)Microsoft, Adobe, Mathematica, MATLAB 等、ソフトウェア包括ライセンスを継続。

(2)学生向け Adobe ライセンス拡充の検討。

3. 情報基盤の改善

(1)現有の情報基盤設備について PDCA サイクルにて適宜改善を計画・実施。

(2)DX（デジタル・トランスフォーメーション）推進を通じたペーパーレス化・オンライン化のさらなる拡大。

4. ICT 学修環境の改善と今後の在り方検討

(1)教育のデジタル化と学生能力の高次化を加速化するため、「大学推奨ノート PC 販売事業」を全学必携化へ発展する方向で検討。

(2) (1)に対応する学内環境整備（ハード&ソフト）及び今後の PC 室の在り方を検討。

5. EM・IR 支援

(1)「学生統合データベース」の運用・管理と次期システムの検討。

(2) データ利活用に係る技術相談・支援により、エンrollment・マネジメント及び IR に係る学内の諸活動を支援。

6. 情報セキュリティ対策

(1)学園全体の高度情報化及び情報セキュリティに係る種々の問題・課題に対応。

(2)対策指針・ガイドラインの改善・拡充。

(3)情報セキュリティに係る SD 実施。

中 間	点検（振り返り）
・ 成果と課題	
<p>1. 成果</p> <p>(1)新型コロナウイルス対策チームの方針のもと、現有の情報基盤プラットフォーム（新規導入 myFIT、Microsoft 365、FIT-AIM、FIT Replay、FIT Moodle 等）を全学で最大活用し、大きなトラブルなく前期中の遠隔授業を執り行うことができた。</p> <p>(2)教育のデジタル化に対応するため、全学的な学生ノート PC 必携化を議論し、次年度導入に向けた方向性のコンセンサスを得た。</p> <p>2. 課題</p> <p>(1)DX（デジタル・トランスフォーメーション）に対応するため、with&Post コロナ時代の大学教育（オンデマンド動画などのデジタル教育資産やオンライン授業活用など）における情報基盤の在り方について議論し、具体的に計画化が必要。</p> <p>(2)学生の情報リテラシーや PC 環境に格差があり、遠隔授業の受講や ICT 活用が難しい一部学生に対する支援が必要。</p>	
・ 課題の解決策	
<p>(課題 1)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 文科省政策、私学助成、本学財政、私情協、大学 ICT 運営協議会等を含む情勢を見据えつつ、今後の具体的な計画を策定する。 <p>(課題 2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 在学生に対する丁寧なケア継続と、来年度新入生から、PC 必携化を見据えたガイダンスを計画・実施する。 	

年度末	総 括
<p>* 全学内部質保証推進会議・外部評価委員会の指摘等を踏まえ、今後どのように取り組むべきか総括する</p>	
<p>2020年度は、新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言下での年度初めとなった。</p> <p>本状況を踏まえ、情報基盤センターでは、新型コロナウイルス対策チームの下、「学生の学修機会を担保」と「教育の質保証」に資するため、遠隔授業（オンデマンド型及びライブ型）への対応を重点的に行った。</p> <p>さらに、急加速するDX（デジタルトランスフォーメーション）に適応すべく、現状の問題・課題の解決を検討・対応した。</p> <p>主な活動を以下に抜粋して示す（なお、詳細は後日公開予定の「2020年度情報基盤センターAnnual Report」、「2020年度情報セキュリティ対策活動のご報告（総括）：2020年度第2回情報セキュリティ委員会資料」を参照頂きたい）。</p> <p>1. 遠隔授業への対応</p> <p>(1)全学的遠隔授業システムの構築（4月中旬完了）</p> <p>新型コロナウイルス対策チームの方針のもと、myFIT（2019.12導入：次世代学修支援システム）をはじめ、既存Microsoft 365（Teams、Streamほか）、FIT Replay（授業アーカイブシステム）、FIT-AIM（学習ポートフォリオ）、FIT Moodle（LMS）等の各プラットフォームを最大活用し、5月7日の遠隔授業開始に対応後、各システムの運用・管理を行い、大きなトラブルがなく安定運用。特に、myFITについては、教員の多くの改善要望に対応し、開発メーカーと交渉しつつ、102項目以上の改善を実現。</p> <p>(2)遠隔授業準備パッケージの提供</p> <p>利用する学生・教職員をサポートするため、遠隔授業準備パッケージ（各種マニュアル群、デモ動画、教材テンプレート等）を作成し提供。</p> <p>(3)FIT-AIM（学修ポートフォリオ）の運用</p> <p>①遠隔授業において、学生・教員間の双方向性が肝要とし、FIT-AIMを運用し、教員から学生理解度の確認や学生へのフィードバックに最大活用。</p> <p>②FD推進機構が管轄する「授業点検書」（教員による授業PDCA）のシステム改善。</p> <p>2. 高度情報化ソフトウェアの拡充</p> <p>(1)Microsoft, Adobe, Mathematica, MATLAB等、ソフトウェア包括ライセンスを継続し、利便性を継続して確保。</p> <p>(2)Adobeについては、要望に応え学生用オプション（学生所持PC利用可）を含めた契約に拡充。</p> <p>(3)myFIT 学生用スマホアプリ（掲示情報プッシュ通知及び各種情報確認の機能）を提供開始（2021.2）。</p> <p>3. 情報基盤の改善</p> <p>(1)現有の情報基盤設備についてPDCAサイクルにて改善を計画・実施。</p> <p>(2)DX（デジタル・トランスフォーメーション）推進を通じたペーパーレス化・オンライン化を拡大。（事例：Microsoft 365サービス活用により会議の殆どがペーパーレス化及びライブ型併用での実施に対応）</p>	

4. ICT 学修環境の改善と今後の在り方検討

- (1)教育のデジタル化に対応するため、全学的かつ実質的な「学生ノート PC 必携化」のコンセンサスを得て、学長メッセージ（HP）及び 2021 年度「大学推奨ノート PC 販売事業」を通じて周知。今後、新入生 PC ガイダンス及び在学生向け各種講習会を実施予定。
- (2)前述の「学生ノート PC 必携化」に伴い、学内環境整備（ハード&ソフト）として、学内 Wi-Fi 整備拡充の要望調査を実施。今後 37 箇所を増設する計画とし、そのうち 2020 年度は 12 か所の増設。「学生ノート PC 必携化」による今後の授業形態の変化を勘案し、情報基盤センター運営委員会にて、今後の PC 室の在り方を検討。当年度、遠隔授業関係補助金（学生貸出 PC・myFIT スマホアプリ・Adobe ライセンス等）の採択を受けた。ICT 機器調達については、今後も私学助成に積極的な申請を行い財政負担の軽減を図る。
- (3)PC 演習室の扉をスライド式ドア化し、利用学生の利便性と教室換気向上のための改善を図る。

5. EM・IR 支援

- (1)「学生統合データベース」の運用・管理を継続し、教学 IR の拡大を見据え次期システムを検討。
- (2)「学生統合データベース」の退学者予測機能を活用し、退学者予測リストを作成し、教務部に提供。
- (3)FD 推進機構が管轄する「授業点検書」の整備に係るデータを提供。
- (4)データ利活用に係る技術相談・支援により、エンrollment・マネジメント及び IR に係る学内の諸活動を支援。

以上のように、急速な DX 化（デジタル・トランスフォーメーション）に適応すべく、引き続き、FD 推進機構、教務部、各学部長と連携しつつ、現状の問題・課題を検討し、その対応を図る

6. 情報セキュリティ対策

2020 年度情報セキュリティの侵害及び情報漏洩に係る主だった事案件数は 0 件である。

- (1)学園全体の高度情報化及び情報セキュリティに係る種々の問題・課題に対応。
 - ①人的対策：学生（情報倫理動画提供）及び教職員（e-Learning）の情報セキュリティ研修、利用パスワードガイドライン抵触確認と改善（抵触者 0 件）。
 - ②物理的対策：FIT Porter（FileZen）の脆弱性対応、大学・短期大学部・城東高校 Microsoft 365 A5 プラン契約更新（高度セキュリティ機能の向上と監視強化）、SPC Leak Detection 試行導入（ダークウェブへの情報漏洩監視）等
- (2)対策指針・ガイドラインの改善・拡充。

その他、インターネットコミュニティ対策（SNS 等対象）、サイバーリスク保険の点検などを行った。社会的責任が大きい高等教育機関において、情報セキュリティ対策は極めて重要なものである。今後も継続的に対応を行う。

情報基盤センターPC等のユニバーサルデザイン化



写真：B23 PC室の施工例

足に障害ある学生及び教員に配慮し、開閉式扉だった情報基盤センター管轄のPC室及びPCインフォスクエア（学内PCサポートショップ）について、スライド式ドアを施工し、ユニバーサルデザインに改善しました（2021年3月）。

対象設備	B21, B22, B23, B24, B25, B31, B38, PCインフォスクエア 計8箇所
------	--

2. 情報基盤センター運営委員会活動

情報基盤センターを有効かつ円滑に運営するため、情報基盤センター長を中心に運営委員会が設けられています。委員会はセンター長
の他、各学科、短期大学部、附属城東高校、情報基盤センター企画課
長および企画課職員で構成されており、センターの運営方針、設備の
選定と利用、予算決算などの重要事項を審議・決定しています。また、
必要に応じて運営委員会の下に専門委員会を設置し、審議事項に関
して専門知識を有するメンバーによる審議を行い、効果を上げてい
ます。

福岡工業大学 情報基盤センター運営委員

2020年4月1日現在

所属学科・組織名	職 位	氏 名	
情報システム工学科	教 授	利光 和彦 としみつ かずひこ	センター長
電子情報工学科	助 教	田村 瞳 たむら ひとみ	
生命環境化学科	教 授	赤木 紀之 あかぎ ただゆき	
知能機械工学科	准教授	竹田 寛志 たけだ ひろし	
電気工学科	教 授	梶原 寿了 かじわら としのり	
情報工学科	准教授	佐竹 純二 さたけ じゅんじ	
情報通信工学科	准教授	池田 誠 いけだ まこと	
情報システム工学科	講 師	山本 貴弘 やまもと たかひろ	
システムマネジメント学科	准教授	笠 晃一 りゅう こういち	
社会環境学科	准教授	上杉 昌也 うえすぎ まさや	
短期大学部	准教授	矢野 健太郎 やの けんたろう	
附属城東高校	教 諭	石丸 貴史 いしまる たかふみ	
情報基盤センター	課 長	藤原 昭二 ふじわら しょうじ	

情報基盤センター運営委員会

日 時	議 題 (コロナ禍により一部をメール会議で実施)
2020年4月30日(木) ※メール会議による実施	1) 2019年度情報基盤センター決算報告 2) 2020年度情報基盤センター予算案 3) 報告事項・その他 <ul style="list-style-type: none"> 遠隔授業について 次回以降の委員会について
2020年6月30日(火) ※メール会議による実施	1) 報告事項・その他 <ul style="list-style-type: none"> 2019年度標的型攻撃メール訓練結果のご報告 大学推奨ノートPC販売状況のご報告 遠隔授業に係る学生・教員サポートの状況について 次回委員会について
2020年7月31日(金) ※メール会議による実施	1) 報告事項・その他 <ul style="list-style-type: none"> MATLAB 包括ライセンス契約更新に関するご報告 PC 必携化の検討について 次回委員会について
2020年9月23日(水) 16:00~16:45	1) PC必携化について 2) 報告事項・その他 <ul style="list-style-type: none"> myFIT に関する学科意見
2020年10月28日(水) 16:00~17:00	1) PC必携化について 2) 報告事項・その他 <ul style="list-style-type: none"> 各講義室の無線APと電源の整備状況について Internet Explorer 11 から Microsoft Edge へ移行する方法について 令和元年度 情報基盤センター Annual Report について ICT サポート窓口について
2020年11月24日(水) 16:20~17:30	1) PC必携化について 2) 2021年度教学特別予算について 3) 報告事項・その他 <ul style="list-style-type: none"> Adobe 学生オプションの前倒し計画案について
2020年12月23日(水) 16:00~17:00	1) PC必携化について 2) 2021年度教学特別予算について 3) 報告事項・その他 <ul style="list-style-type: none"> 情報基盤センター運営委員会規程(改正予定)について 学科意見

日 時	議 題 (コロナ禍により一部をメール会議で実施)
2021年1月27日(水) 16:00~17:00	1) 2021年度教学特別予算申請案について 2) 報告事項・その他 <ul style="list-style-type: none"> • 今後の教育・研究装置・設備等導入について • ノートパソコン購入案内および購入パンフレットについて • myFIT 学務機能サーバー更新について • 無線 AP 増設箇所について • デジタルを活用した大学・高専教育高度化プランについて
2021年2月24日(水) 16:00~17:00	1) 無線 LAN 導入について 2) 報告事項・その他 <ul style="list-style-type: none"> • 施設・改修修繕等要望書について • デジタルを活用した大学・高専教育高度化プラン計画調書について • myFIT 学生用スマートフォンアプリ利用手順について • 情報セキュリティ訓練に関する報告
2021年3月24日(水) 16:00~17:00	1) 2021年度情報基盤センター運営委員会の運営について 2) 情報セキュリティ関連ガイドラインの改訂(案)について 3) myFIT 掲示登録利用のお願いについて 4) 本学の Microsoft365 について 5) 報告事項・その他 <ul style="list-style-type: none"> • Microsoft Teams マニュアル公開(デスクトップアプリ編)について • 2020年度 myFIT 改善実績一覧について • 2021年度大学推奨 PC 販売状況について • 情報セキュリティ研修の実施状況について • B棟2階・3階の情報基盤センターPC室(スライド式ドア施工)について • 文科省「デジタルを活用した大学・高専教育高度化プラン」公募結果について

3. 説明会・講習会

情報基盤センターでは、毎年4月、新入生を対象にコンピュータ、ネットワークおよび情報基盤センター設備利用に関する情報導入教育を開催しています。そのほか情報基盤センター主催の各種説明会、講習会等が不定期に開催されます。

実施日	対象	名称	参加人数
2020年4月1日(水) 11:00~16:30	新入生(学部生)	myFIT(掲示版)説明	-
2020年4月7日(火) 15:00~17:00	教員(新任)	myFIT操作説明および情報 基盤センターPC室利用操 作説明会	8
2020年7月17日(金) 14:40~15:40 16:20~17:20	学生(大学院)	iThenticate説明会 ※リモート実施	-
2020年9月23日(水) 10:00~11:30(内60分)	復学者	復学者オリエンテーション	24
2020年9月24日(木)・ 10月1日(木)・10月8日 (木) 10:40~12:10(内60分) 13:00~14:30(内60分)	社会環境学科 1年生	社会環境学科オリエンテ ーション	約180
2021年3月24日(水) 15:40~16:40	非常勤講師	myFIT操作説明会	12
2021年3月5日(金) ~3月26日(金)	教職員	情報セキュリティ研修 (FIT Moodle利用)	446

〔遠隔授業に伴うリモート講習〕

実施日	対象	名称
2020年4月23日(木)~ 2020年6月1日(月)	全員	遠隔授業(オンライン授業)に係る基礎 情報の事前確認お願い
2020年4月24日(金)~ 2020年6月1日(月)	全員	遠隔授業(オンライン授業)に係る基本 ソフトウェア利用のご案内
2020年4月30日(木)~ 2020年9月30日(水)	1年生	PCガイダンス動画のご案内
2020年5月11日(月)	全学生	VPN接続マニュアルのご案内

情報基盤センターシステム利用状況報告

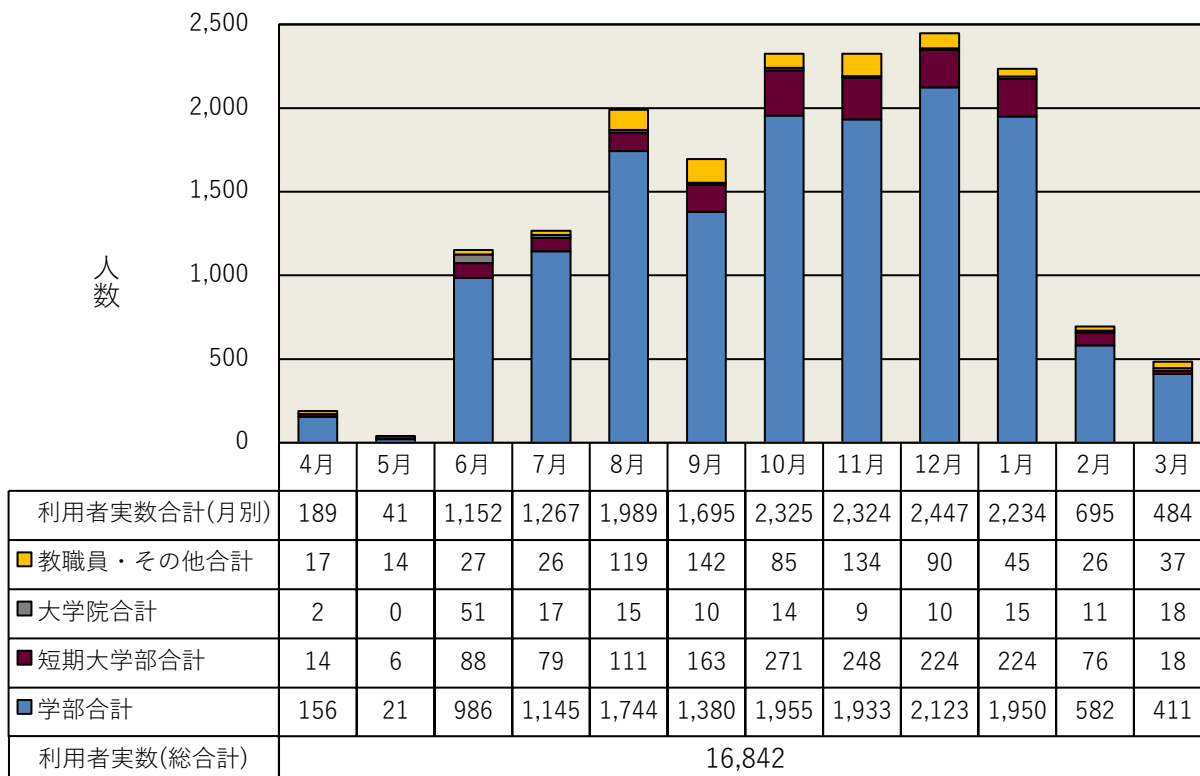
1. 教育・研究用システム（PC 室）利用状況

情報基盤センターはキャンパス中央（B 棟）に位置し、情報技術に関する教育および研究を支援する機関であり、コンピュータシステムの適正かつ効率的な利用を行うことを目的に設置された全学共同利用施設です。PC 室として B21～B25PC 室（B 棟 2 階）及び B31, B38PC 室（B 棟 3 階）として 7 教室があり、演習時間以外は自由に利用することが可能です。また、高速な自学習用パソコンが利用できる IT コモンズ（B 棟 2 階）やリフレッシュコーナー（B 棟 3 階）および各種デジタルメディア制作が行える高性能 PC を配備したクリエイティブ・ラボ（B 棟 2 階）など、IT を活用した自学習スペースがあります。

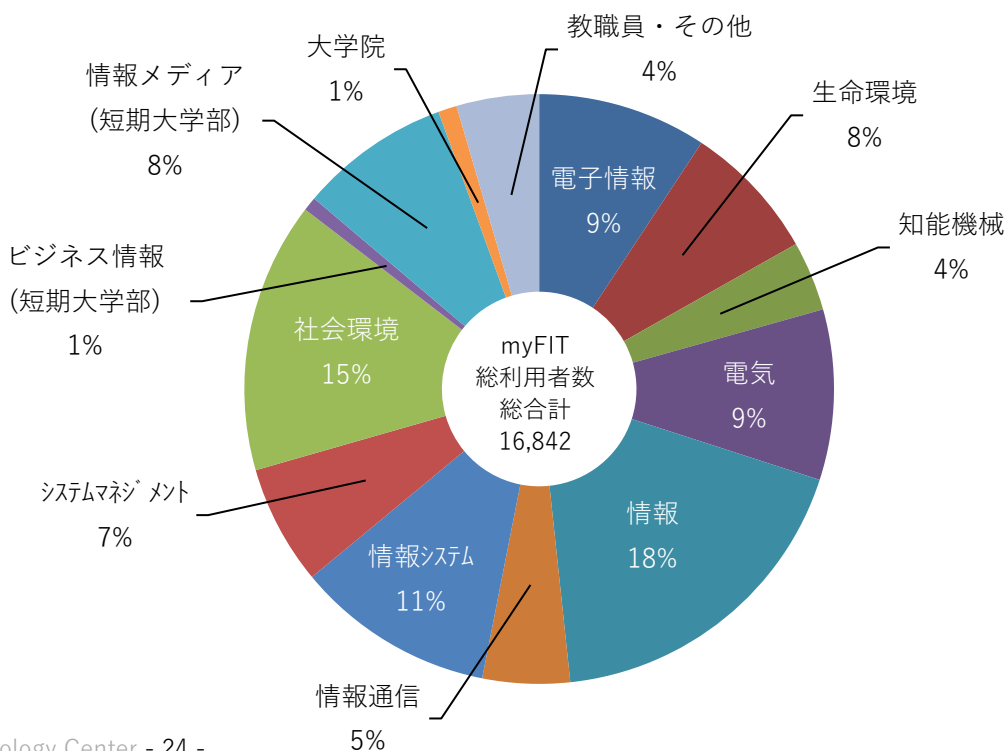
2020 年度は、コロナ禍による遠隔授業に伴い、各施設の利用に大きな影響がありました。

1) PC室 (B21・B22・B23・B24・B25・B31・B38・IT コモンズ) 利用状況

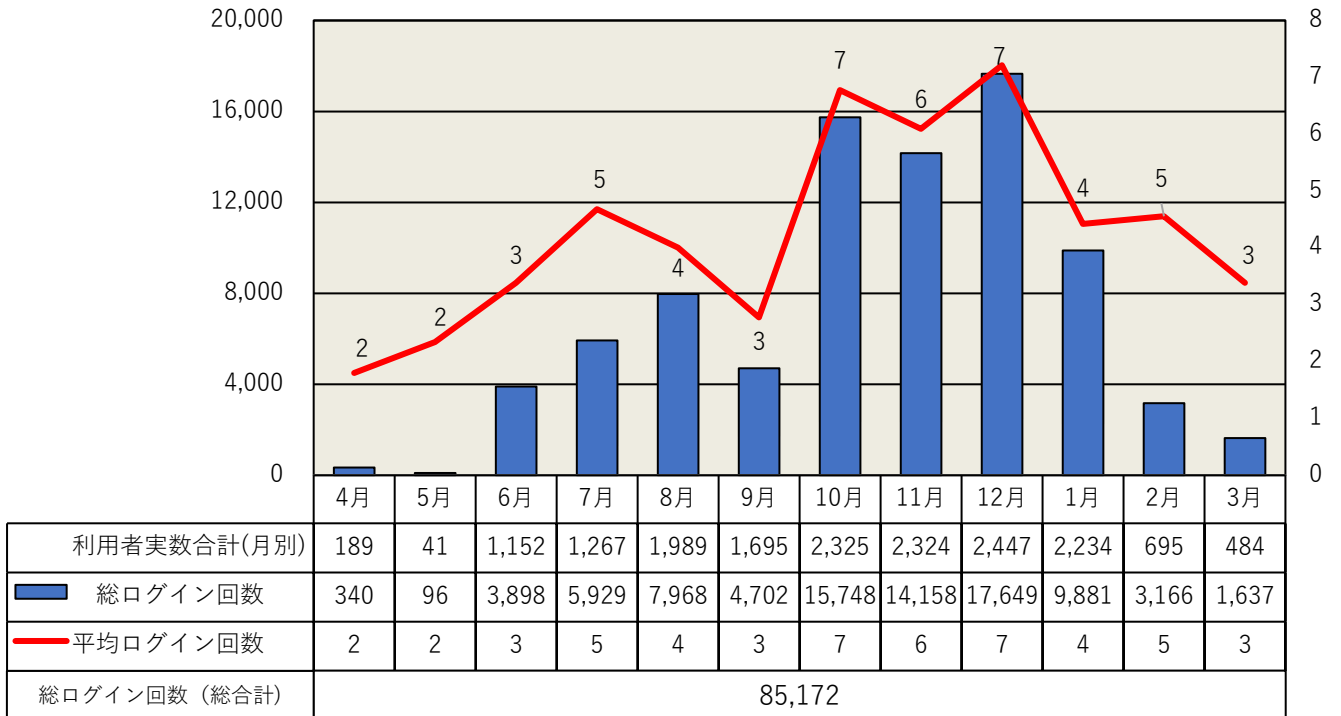
① PC室の利用者(学部、短期大学部、大学院、職員・その他)実数を月別に集計しています。



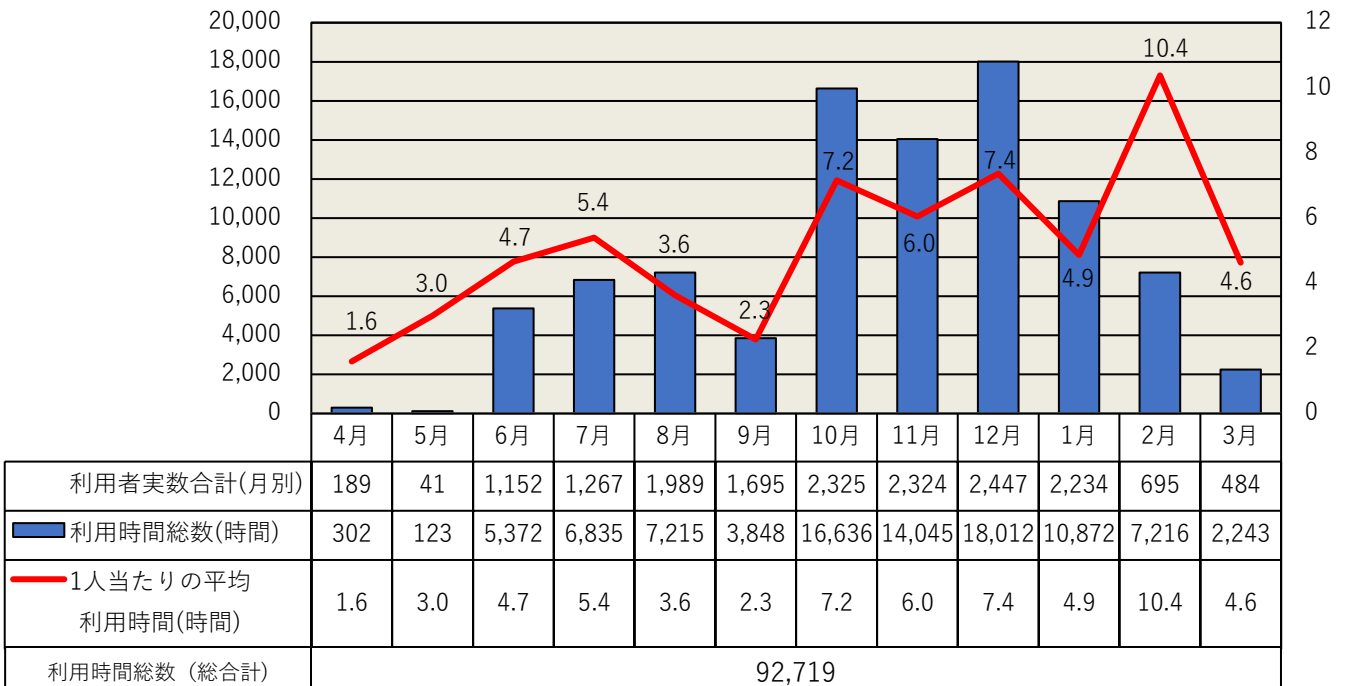
② PC室の利用者(学部、短期大学部、大学院、職員・その他)の割合を集計しています。



- ③ PC 室の利用者（学部、短期大学部、大学院、職員・その他）の総ログイン回数、1人あたりの平均ログイン回数を月別に集計しています。



- ④ PC 室の利用者（学部、短期大学部、大学院、職員・その他）の総利用時間と、1人当たりの平均利用時間を月別に集計しています。



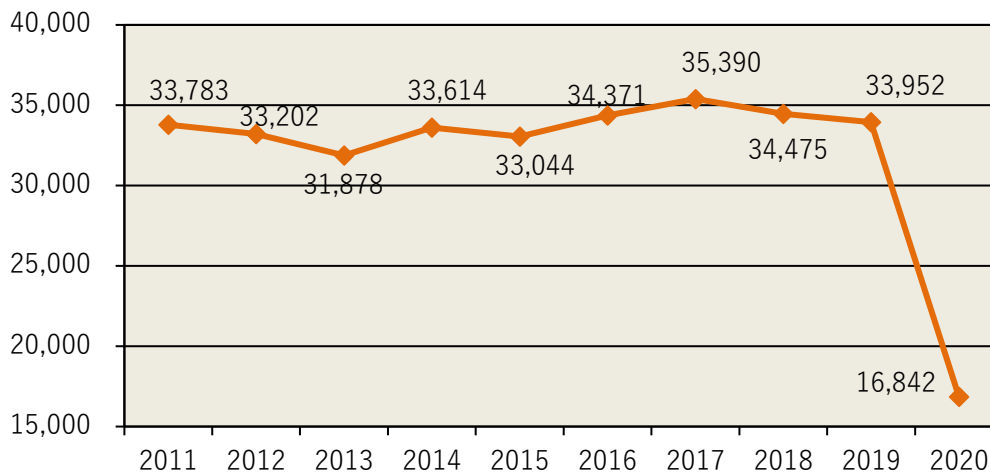
⑤ 情報基盤センター PC 室 年間利用者数・ログイン回数の年度別推移（過去 10 年）

	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020
年間利用者数 (各月実数の延数)	33,783	33,202	31,878	33,614	33,044	34,371	35,390	34,475	33,952	16,842
総ログイン回数 (利用者延数に相当)	389,999	391,240	408,066	421,330	414,000	371,624	399,088	330,996	324,720	85,172
年間利用者数前年比	96.0%	98.3%	96.0%	105.4%	98.3%	104.0%	103.0%	97.4%	98.5%	49.6%
ログイン数前年比	115.8%	100.3%	104.3%	103.3%	98.3%	89.8%	107.4%	82.9%	98.1%	26.2%

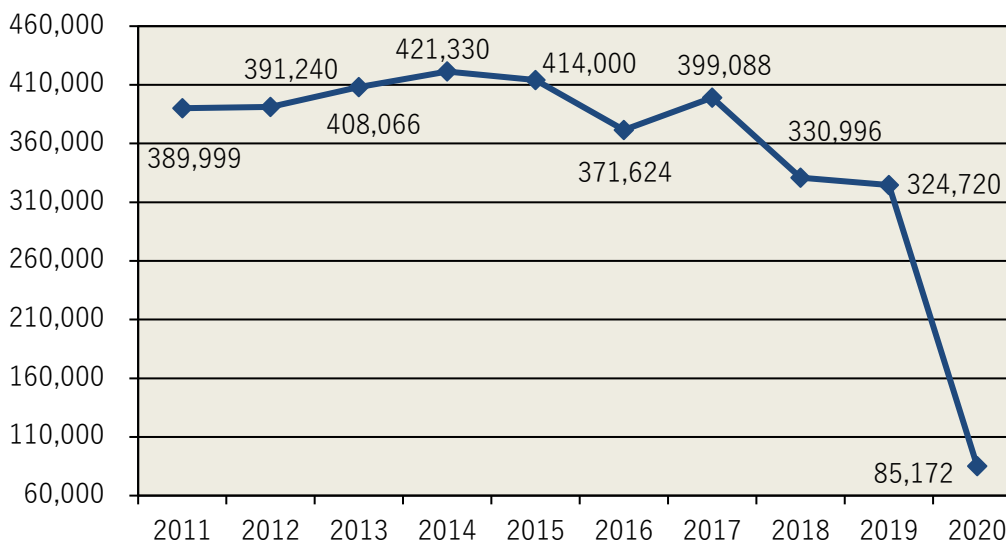
※2013 年度及び 2018 年度は、PC 室の設備更新に伴う閉鎖期間を有したため利用者減少。

※2020 年度は、コロナ禍による非常事態宣言時の入構制限及び遠隔授業により、PC 室利用が大幅に減少。

年間利用者数実数の推移




総ログイン回数延数の推移




2) 高度情報化 PC (クリエイティブラボ・クリエイティブブース・IT コモンズ) 利用状況

内 訳	箇 所	設置数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
利用者実数	クリエイティブ・ラボ	19	4	0	3	3	24	60	42	30	60	91	17	22		30
	クリエイティブ・ブース	18	1	0	6	82	188	143	244	198	257	245	105	92		130
	3F学修スペース	11	16	7	169	223	294	217	269	199	238	226	118	31		167
利用者延数	クリエイティブ・ラボ		5	0	4	3	30	14	70	53	105	51	32	58	425	35
	クリエイティブ・ブース		2	0	10	164	316	225	512	443	589	517	191	162	3,131	261
	3F学修スペース		22	16	323	469	565	344	549	374	472	397	64	51	3,646	304
利用延時間	クリエイティブ・ラボ		17	0	1	1	75	42	39	51	127	102	23	66	544	45
	クリエイティブ・ブース		2	0	5	226	412	214	740	761	935	805	282	188	4,570	381
	3F学修スペース		19	2	324	512	584	261	311	223	282	282	85	44	2,929	244
平均利用回数/人	クリエイティブ・ラボ		1.3	0.0	1.3	1.0	1.3	0.2	1.7	1.8	1.8	0.6	1.9	2.6		1.3
	クリエイティブ・ブース		2.0	0.0	1.7	2.0	1.7	1.6	2.1	2.2	2.3	2.1	1.8	1.8		1.8
	3F学修スペース		1.4	2.3	1.9	2.1	1.9	1.6	2.0	1.9	2.0	1.8	0.5	1.6		1.8
平均利用時間(h)/人	クリエイティブ・ラボ		4.3	0.0	0.3	0.3	3.1	0.7	0.9	1.7	2.1	1.1	1.4	3.0		1.6
	クリエイティブ・ブース		2.0	0.0	0.8	2.8	2.2	1.5	3.0	3.8	3.6	3.3	2.7	2.0		2.3
	3F学修スペース		1.2	0.3	1.9	2.3	2.0	1.2	1.2	1.1	1.2	1.2	0.7	1.4		1.3
合計 (利用者延数)			29	16	337	636	911	583	1,131	870	1,166	965	287	271	7,202	600
備考	※クリエイティブ・ラボは14:00まで申請フリーの運用。 ※2020年度は、コロナ禍による非常事態宣言時の入構制限及び遠隔授業のため、利用が大幅に減少。															

高度情報化 PC (ペンタブ併設)

CPU	Intel Xeon E3-1231 v3 (3.4GHz/8MB)	
メモリ	8GB DDR-3	
HDD	256GB SSD	
グラフィックス	NVIDIA Quadro K2200 4GB	
ドライブ	スーパーマルチドライブ	
マウス	光学式レーザースクロールマウス	
キーボード	日本語 109A キーボード	
ディスプレイ	27 インチ液晶ペンタブレット Wacom Cintiq 27QHD (2560x1440) Adobe RGB カバー率 97%	
周辺機器	プロペン、ExpressKey Remote ※上記機器は貸出となります。	
用途	ペンタブレットとプロペンを生かしたアートやデザイン及び映像に関わる創作活動	

高度情報化 PC (大型液晶併設)

CPU	Intel Core i7-4790 (3.6GHz/8MB)	
メモリ	8GB DDR-3	
HDD	256GB SSD	
グラフィックス	AMD Radeon HD8490 1GB	
ドライブ	スーパーマルチドライブ	
マウス	光学式レーザースクロールマウス	
キーボード	日本語 109A キーボード	
ディスプレイ	34 インチ液晶 21:9 (2560x1080)	
用途	大型液晶の利点を生かし複数ウィンドウで効率的作業が必要な創作活動	

2. 無線 LAN 設置状況

学内 125 カ所に学内無線 LAN エリアを設置。

個人所有ノートパソコンをはじめ、iPhone、iPad、Android なども高速な学内ネットワークに簡単に接続する事が可能です。

また、便利なローミング機能により学内共有スペース間では、移動先でも接続が維持されます。全ての学内無線 LAN エリアで、独自のゲスト用無線 LAN と eduroam（国際的な教育・研究機関用向けの無線 LAN ローミング基盤）が使用可能となっており、本学で行われる学会やイベントの参加者向けに開放されています。

本学では、多数のアクセスポイントを ProCurve 無線 LAN コントローラによって、効率的な集中管理を行い、同時に可視化ツール AirWave を採用し、利用状況や機器の状況も迅速に把握できるようになり、キャンパス全域にわたって安定した無線環境が整備しています。

また、学会や各種イベントの来場者向けのゲスト用無線 LAN についても、利便性とセキュリティ性のバランス改善を実施しています。

無線 LAN 設置箇所 (2021 年 4 月 20 日現在)

学内の以下の箇所において、無線 LAN を運用しています (2020 年度 : 12 箇所増設)。

本部棟	1 階	エクステンションセンター
	2 階	本部棟 2F
	3 階	本部棟 3F
	3 階	第二会議室
	3 階	図書館
	4 階	図書館
	5 階	図書館
	7 階	インキュベーションスタジオ 3
	9 階	講堂
FIT アリーナ	1 階	トレーニングルーム, 小体育室
	2 階	ホール
FIT ホール	2 階	ロビー
	3 階	ロビー
	3 階	ホール
	4 階	ホール
A 棟	1 階	学生ホール
	1 階	A11,A12,A13,A14,A15 教室
	1 階	高圧実験室側廊下
	2 階	A21,A22, A23,A24,A25,A27,A28 教室
	2 階	リフレッシュコーナー
	3 階	A31,A33, 実験室 1,2,大学院講義室
	3 階	リフレッシュコーナー
	4 階	A42,A44,A45,CAE 教室
	4 階	リフレッシュコーナー
	5 階	オープンスペース
	6 階	オープンスペース
	7 階	オープンスペース
	7 階	大学院講義室
B 棟	地下 1 階	C 棟側廊下,学生ホール
	1 階	レストラン- オアシス ,FIT-CAFÉ, 学生ラウンジ
	2 階	IT コモンズ
	3 階	B32,B33,B35,B36,B37 教室
	4 階	B41,B44,B45,B48 教室 , ミニギャラリー (短期大学部)
	5 階	ミニギャラリー (短期大学部)
	6 階	リフレッシュコーナー
	6 階	情報システム創成実験室 ,プロジェクト室,B61 教室,インキュベーションスタジオ,食品農医薬品研究センター
	7 階	リフレッシュコーナー
	8 階	リフレッシュコーナー, 実験室 3 ,学科事務室前廊下

C 棟	地下 1 階	地下ホール
	1 階	学生ホール
	2 階	オープンスペース
	2 階	C22,C23 教室
	3 階	C32 教室,オープンスペース
	4 階	オープンスペース
	6 階	オープンスペース
	7 階	エレベーター前
	8 階	廊下
D 棟	1 階	知能機械実験室
	2 階	CAE 室 ,D21,D25 教室
	3 階	リフレッシュコーナー
	3 階	D31,D35,D36,D37 教室
	4 階	レディースルーム
	5 階	リフレッシュコーナー
	5 階	大学院講義室
E 棟	1 階	リサーチcommons
	1 階	オープンラボ
	2 階	学生サービスセンター
	2 階	エントランス
	3 階	Cultivation Site
	3 階	Cultivation Site R1,R2,R3
	3 階	エントランス
	3 階	セミナー室
F 棟	1 階	F 棟 1 階
	2 階	F 棟 2 階
α 棟	1 階	モノづくりセンター
	2 階	Global Student Lounge
	3 階	ラーニングスペース
	4 階	多目的ホール
屋 外	α 棟前～守衛室前、池周辺	
	FIT アリーナ 1 階、エントランス周辺	
	A 棟 1 階裏スペース	
	B 棟 1 階 OASIS～緑地周辺	
	C 棟 3 階～B 棟 2 階連絡口（屋上庭園）	
	C 棟 1 階入口～池周辺	
	C 棟裏、緑地広場周辺	
	新門～城東高校校舎横、ウォーターガーデン付近	
	クラブハウス	
総設置数	125 ヶ所	

3. myFIT（WEB 学生情報ポータルサイト）利用状況

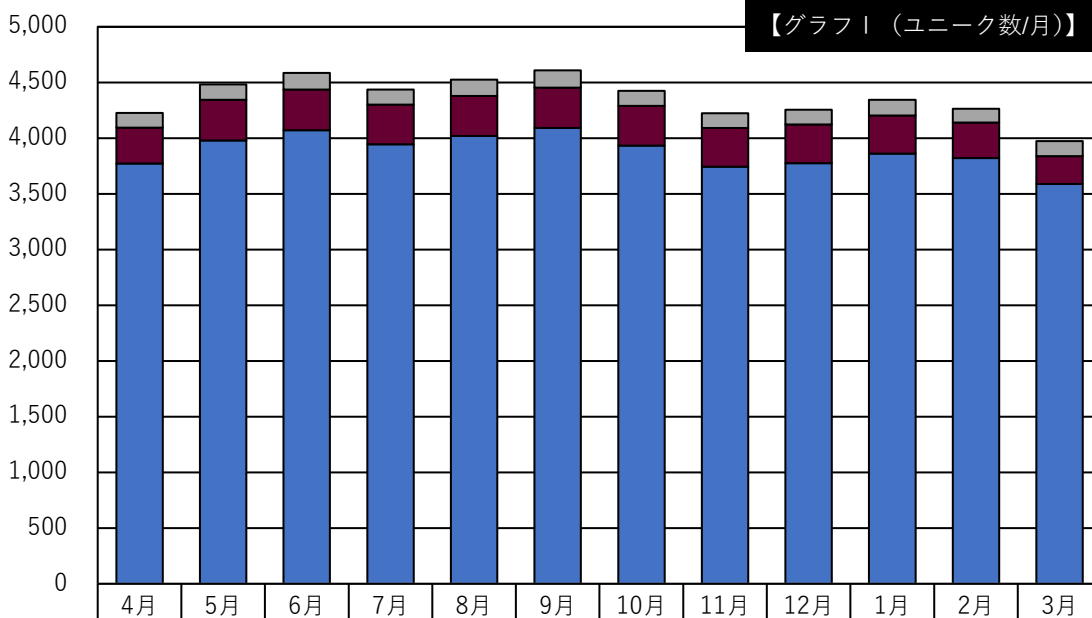
myFIT（WEB 学生情報ポータルサイト）とは、在学生向けに各種学生情報を包括し、ウェブページにて提供する場への入口です。個人ユーザーIDとパスワードでログインすると、教務課、学生課、就職課など事務局からの各種お知らせ情報や、所属学科・専攻の休講情報・補講情報・教室変更などを確認することができます。また、情報基盤センターが提供する ICT サービスの入口にもなっています。

2019 年 12 月のバージョンアップでは、従来の掲示・お知らせが中心であったものから、教育・学修を中心としたポータルに進化するとともに、画面・操作性も刷新されユーザビリティが向上されました。また、2021 年 2 月より、myFIT 学生用スマートフォンアプリが利用可能となり、掲示情報やお知らせの到着は、プッシュ通知とバッジ（アプリアイコンに未読数を表示）で通知され、確認し易くなりました。

2020 年度は、コロナ禍による遠隔授業に伴い、myFIT が遠隔授業の中核プラットフォームとして最大活用されました。

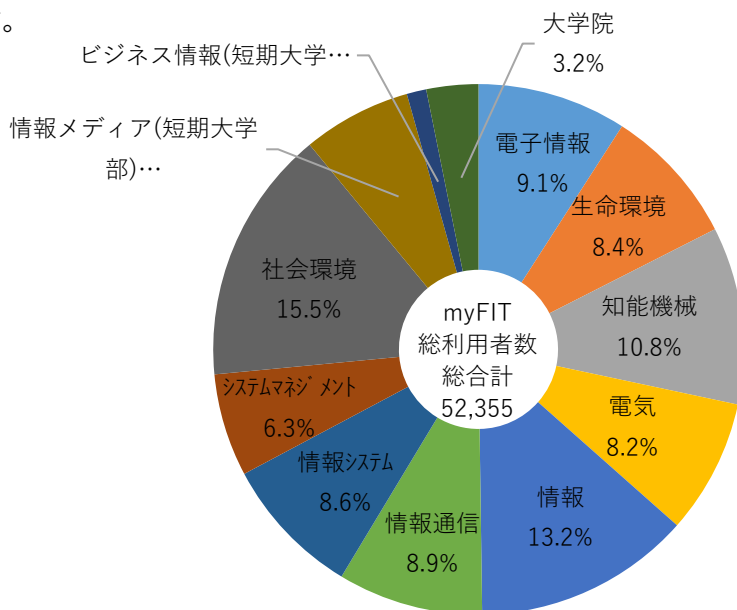
1) myFIT 利用人数

① myFIT の利用者（学部、短期大学部、大学院）実数（ユニーク数/月）を集計しています。

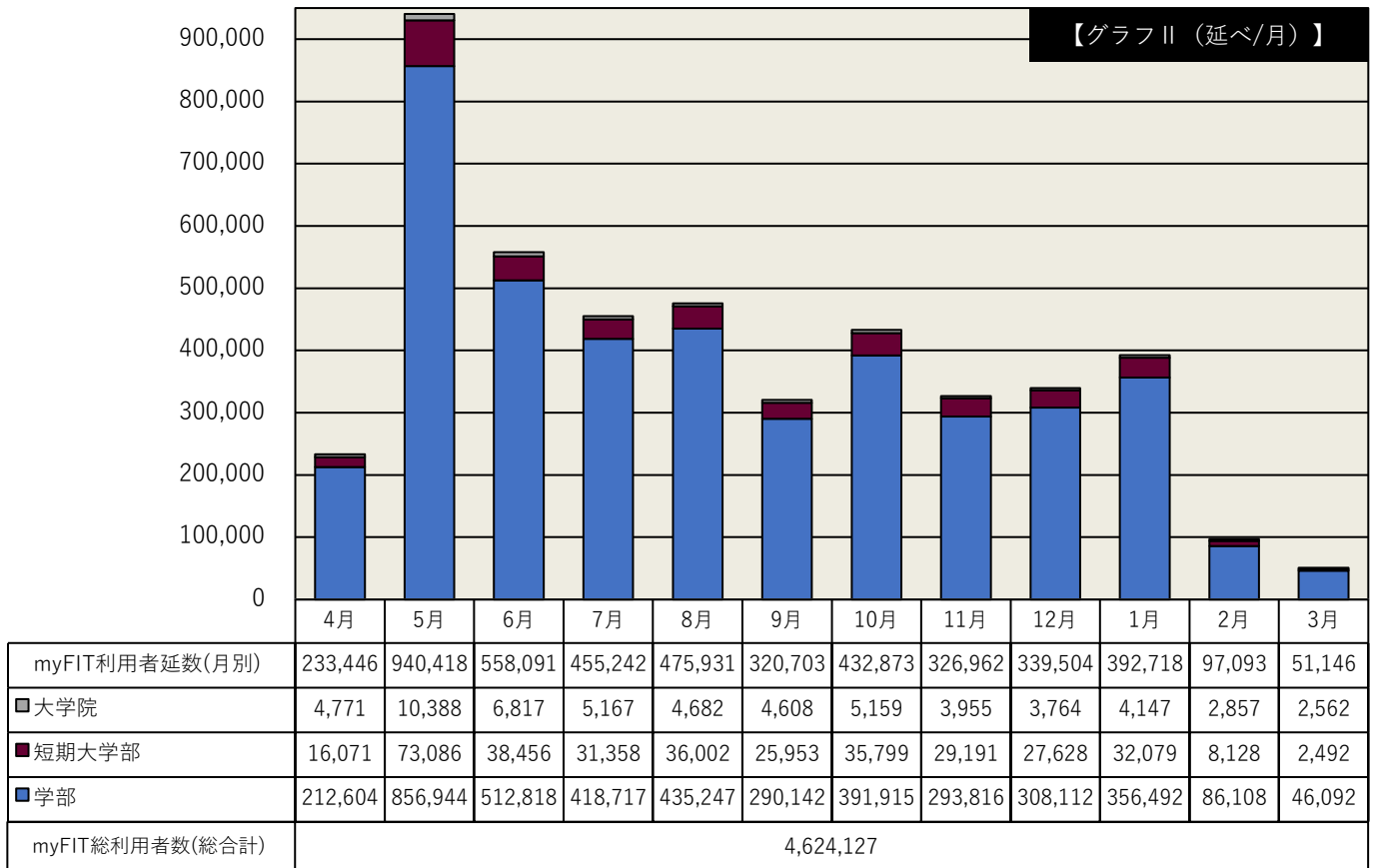


myFIT利用者数実数(月別)	4,226	4,483	4,586	4,437	4,527	4,610	4,424	4,225	4,255	4,344	4,264	3,974
■大学院	132	139	150	134	147	157	135	132	132	140	122	135
■短期大学部	320	363	365	358	361	362	355	349	348	343	320	250
■学部	3,774	3,981	4,071	3,945	4,019	4,091	3,934	3,744	3,775	3,861	3,822	3,589
myFIT 総利用者数(総合計)	52,355											

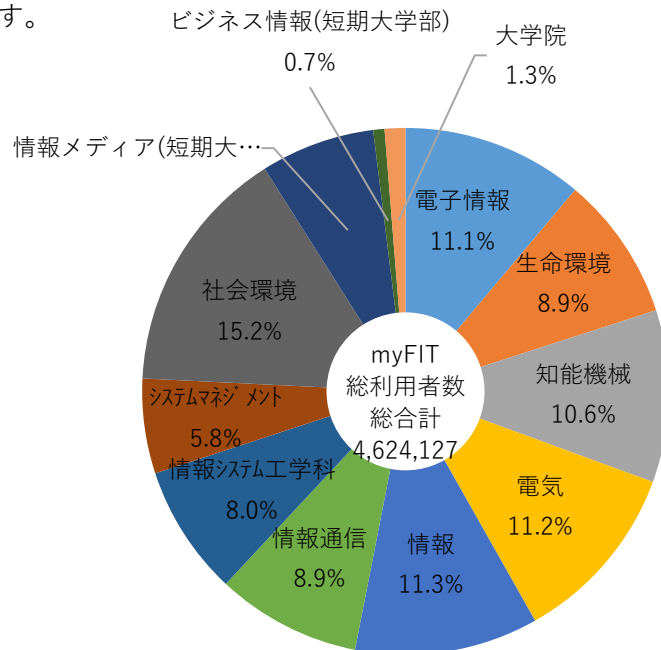
② 【グラフ1】の myFIT 利用者数合計の利用者（学部、短期大学部、大学院）別の割合を集計しています。



③ myFIT の利用者（学部、短期大学部、大学院）の総利用者数（延べ）を集計しています。



④ 【グラフII】の myFIT の利用者数合計の利用者（学部、短期大学部、大学院）別の割合を集計しています。



2) myFIT を活用した遠隔授業

情報基盤センターでは、新型コロナウイルス対策チームの下、「学生の学修機会を担保」と「教育の質保証」に資するため、遠隔授業（オンデマンド型及びライブ型）への対応を重点的に行い、多くの遠隔授業で myFIT クラスプロフィール機能が活用されました。

	2020 年度開講授業数	myFIT クラスプロフィール利用授業数
学部	1516	1317 (86.9%)
大学院	317	141 (44.5%)
短期大学部	238	200 (84.0%)

情報基盤センター業務

1. 教育・研究設備、ネットワーク管理業務・ 学生サポート・ヘルプデスク他

情報基盤センターでは、経営理念である「For all the students～すべての学生生徒のために」および本学マスタープラン（中期経営計画）を念頭に、業務戦略にもとづいた活動を行っています。

情報基盤センターの業務戦略

情報基盤センターの業務戦略

経営理念「*For all the students*～すべての学生生徒のために」を念頭に、本学マスタープランの目標達成において高度情報化の将来像を想像し、必要な情報環境整備とその利活用の支援によって貢献を果たします。

1. 3つの改善を継続

- ・学生満足度の改善
- ・情報サービスの改善
- ・情報基盤の改善

2. IRKとSDを中核とした業務基盤による運営強化

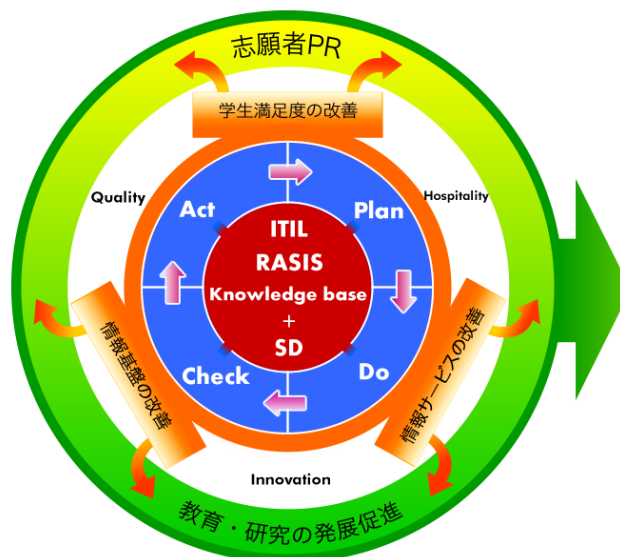
- ・ITIL (Information Technology Infrastructure Library)
- ・RASIS (Reliability, Availability, Serviceability, Integrity, Security)
- ・Knowledge base (業務記録データベースの活用)
- ・SD (情報技術と情報サービスのエキスパート育成)

3. 将来を見据えたプランニングとPDCAの徹底

- ・高度情報化の将来像とICTライフサイクルを見据えたプランニング
- ・PDCA徹底によるプロセス・品質・成果の継続的改善

4. 信頼される組織を目指す

- ・Quality : 丁寧な仕事
- ・Hospitality : 思いやりと傾聴する精神
- ・Innovation : 新たな価値の創造



【ITIL】

- ・コンピュータシステムの運用・管理業務の国際的ガイドラインです。
- ・サービス利用者をサポートする「サービスサポート」と、サービスを高い投資効率で長期的に改善する「サービスデリバリー」の二つに分けて考えられています。
- ・情報サービスの改善にはその評価が欠かせないため、ITIL 概念を参考にしています。

【RASIS】

- ・コンピュータシステムが期待された機能・性能を安定して発揮できるか否かを検証する評価項目です。
- ・Reliability(信頼性)、Availability(可用性)、Serviceability(保守性)、Integrity(保全性・完全性)、Security(機密性)の各頭文字で表しています。
- ・情報基盤の安定化と改善に必要な評価項目です。

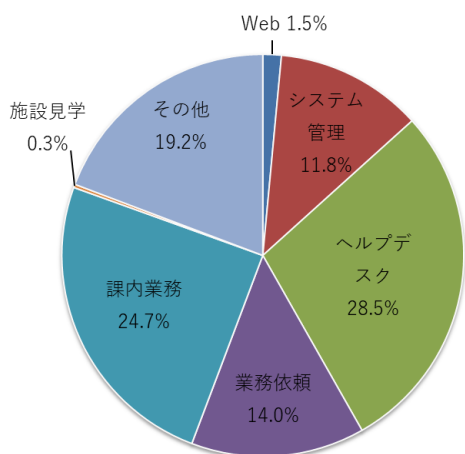
【Knowledge base】

- ・ナレッジマネジメントのための知識データベースです。
- ・各担当者の作業をブラックボックス化せず、問題解決、ヘルプデスクの対応内容、システム設定、各種業務記録をデータベースに保存し、情報共有と改善に必要な課題抽出および作業の「見える化」に役立っています。
- ・SD (スタッフデベロップメント) の観点からも有効なツールです。

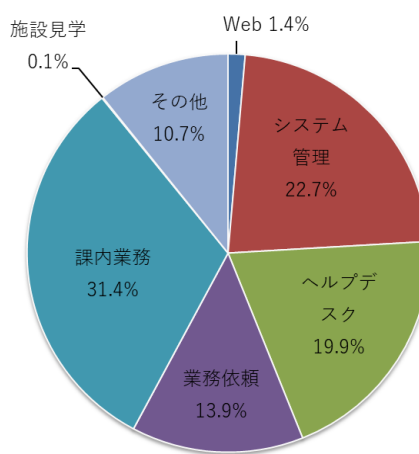
業務記録集計（2020年4月1日～2021年3月31日）

カテゴリ名	チケット数	種別		チケット数 前年度比	合計時間 (h)	平均時間 (h)	
		障害対応	業務依頼				
システム管理	ネットワーク基盤	34	1	33	40%	450	13.2
	事務系基盤	208	33	175	86%	587	2.8
	図書館基盤	0	0	0	0%	0	—
	教育系基盤	29	14	15	35%	63	2.2
	研究系基盤	0	0	0	0%	0	—
	学生統合DB	4	0	4	33%	4	1.1
	Microsoft 365	29	3	26	—	48	1.6
	アカウント関係	8	0	8	—	44	5.5
小計	システム管理	312	51	261	73%	1,196	—
Web	大学	39	2	37	91%	72	1.8
	大学院	0	0	0	0%	0	—
	短期大学部	0	0	0	0%	0	—
	附属高校	0	0	0	0%	0	—
小計	Web	39	2	37	91%	72	—
ヘルプデスク	学生	116	54	62	70%	113	1.0
	教員	262	85	177	101%	335	1.3
	職員	288	162	126	72%	444	1.5
	非常勤	63	58	5	350%	128	2.0
	その他	21	13	8	72%	28	1.3
小計	ヘルプデスク	750	372	378	86%	1,047	—
業務依頼	事務局	294	9	285	85%	603	2.1
	教学	54	0	54	61%	106	2.0
	城東高校	20	1	19	105%	21	1.1
小計	業務依頼	368	10	358	81%	730	—
課内業務	情報基盤センター	652	39	613	68%	1,655	2.5
小計	課内業務	652	39	613	68%	1,655	—
施設見学	施設見学	7	0	7	28%	4	0.6
小計	施設見学	7	0	7	28%	4	—
その他	情報セキュリティ対策	15	2	13	88%	24	1.6
	IR業務	14	0	14	52%	37	2.7
	会議	44	0	44	94%	69	1.6
	各種ミーティング	257	0	257	131%	269	1.0
	プリンター警告対応	1	0	1	20%	1	0.5
	企業等外部対応	72	0	72	87%	78	1.1
	学生証再発行等	82	0	82	45%	51	0.6
セミナー・研修等	22	0	22	275%	35	1.6	
小計	その他	507	2	505	90%	565	—
総合計		2,635	476	2,159	79%	5,269	—

【チケット内訳：全体】

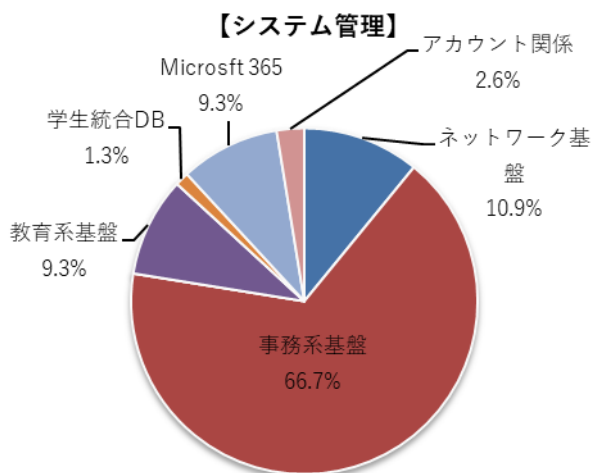


【時間数内訳：全体】

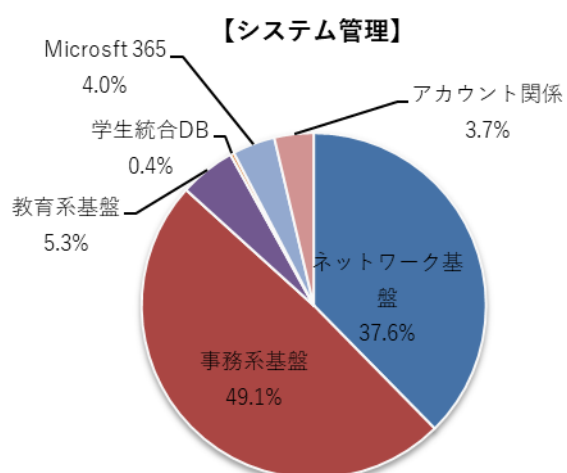


2020年度は、コロナ禍による遠隔授業の対応で多忙を極め、各課員によるGLPI（業務記録データベース）の登録作業が大幅に滞ったことが課題となった。

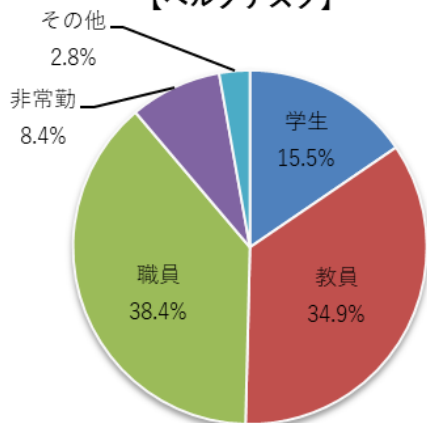
主な業務内訳 (カテゴリ単位)



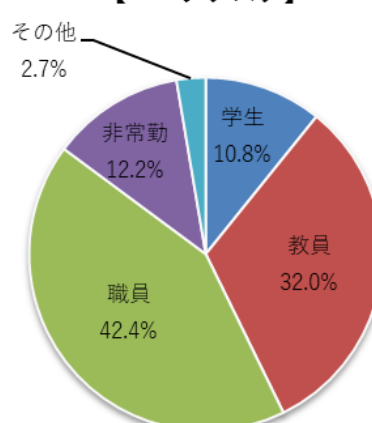
主な時間数内訳 (カテゴリ単位)



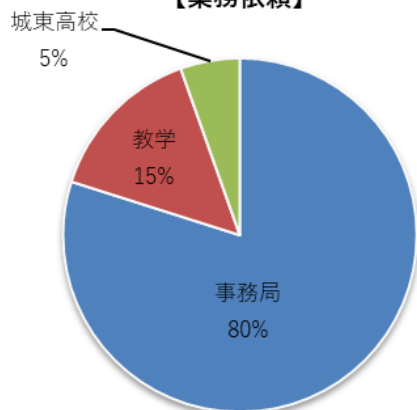
【ヘルプデスク】



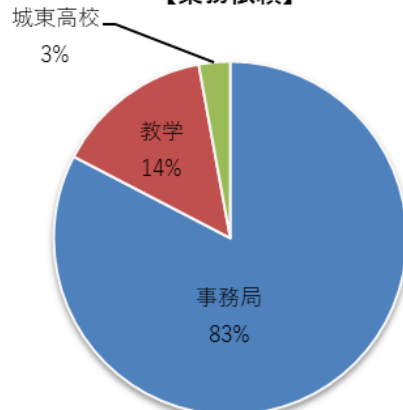
【ヘルプデスク】

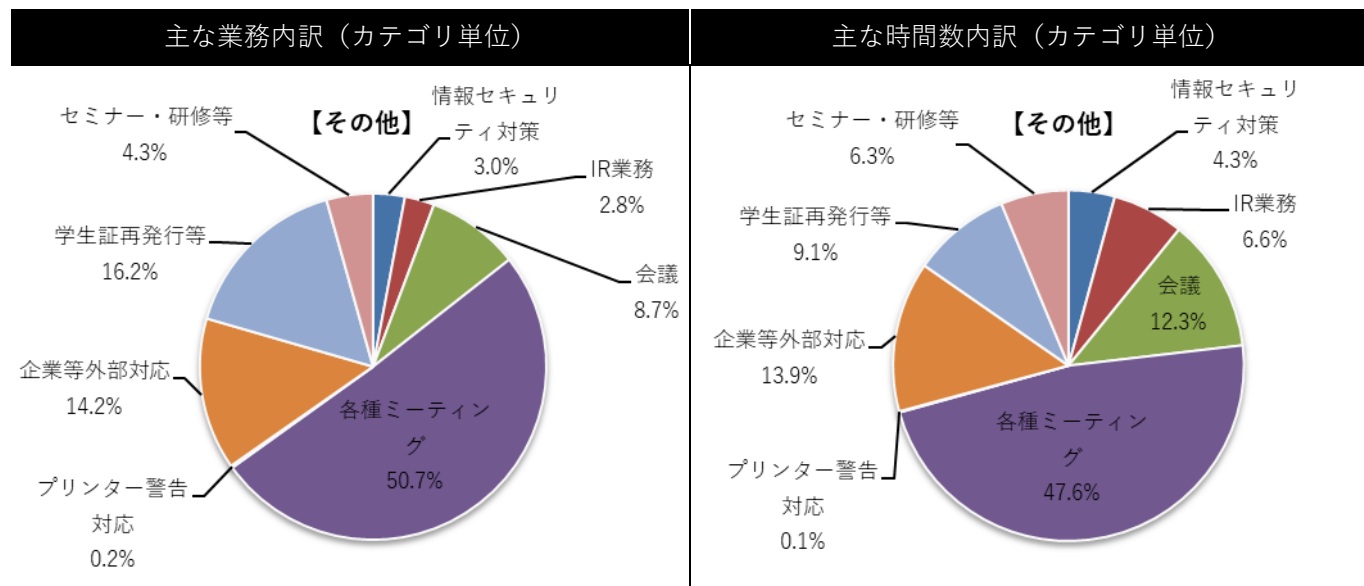


【業務依頼】



【業務依頼】





2.施設見学者

福岡工業大学では高等学校を主とした学校見学を受け入れています。情報基盤センターでは、本学が誇る西日本有数の ICT (Information and Communication Technology) 環境、学内総合情報ネットワークシステム - FITNeS や情報基盤センター教育システムについて施設見学を実施しています。

情報基盤センター施設見学

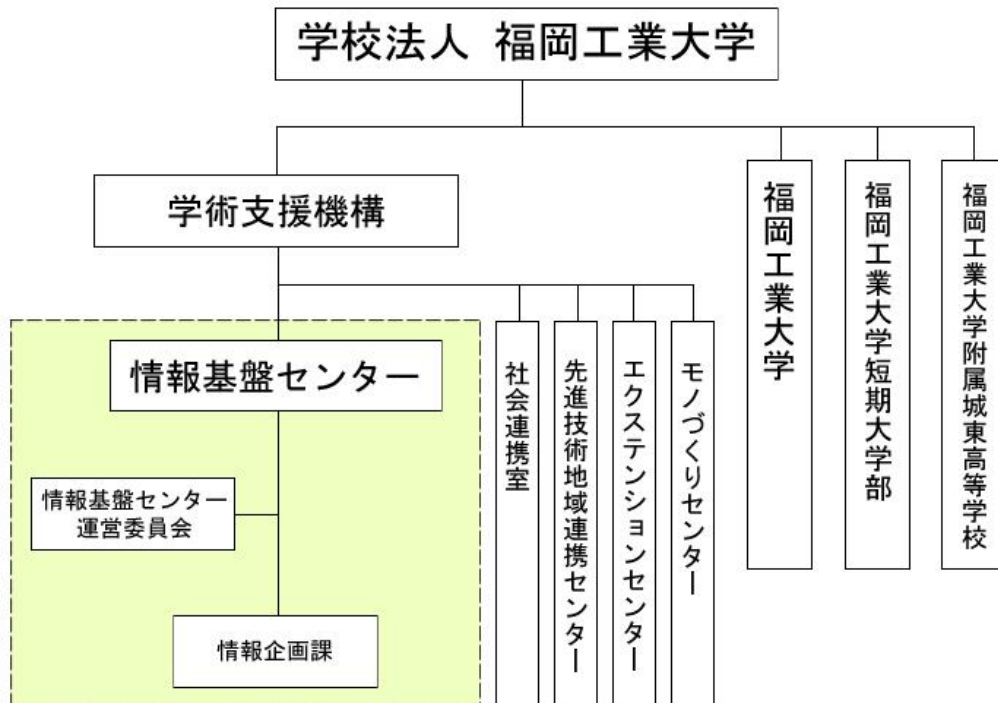
	見学日	団体名・学校名	人数
1	7月27日	福岡県立大宰府高等学校 保護者・教職員	30
2	8月7日	福岡県立光陵高等学校	20
3	10月15日	佐賀県立有田工業高校	40
4	10月16日	佐賀県立唐津西高校 PTA	20
5	12月11日	博多高校 PTA	10
6	12月15日	若松高校	35
計(名)			155

その他

1. 情報基盤センター運営組織

システムの管理業務全般は、情報基盤センターが行っています。2021年3月現在では、情報基盤センター長1名、情報基盤センター次長1名、情報企画課課長1名および教育系基盤システム・学内ネットワークシステム・学内サポート担当4名（うち係長1名、係員1名）、事務システム担当2名（うち係長1名）の技術員が配属され、教育・研究・事務システム設備の管理・運用から、FITNeS（学内ネットワーク）の管理・運用といった日常の管理業務までを遂行しています。

1) 情報基盤センター組織図



2) 情報基盤センタースタッフ ※2021年3月現在

- ・センター長1名
 - ・次長1名
 - ・課長1名
 - ・係長2名
 - ・係員1名
 - ・特定職員2名
 - ・臨時職員1名
- 計9名

福岡工業大学
情報基盤センター Annual Report
2020 年度版（令和 2 年度）

発行日 2021 年 4 月

編集 福岡工業大学 情報基盤センター

お問い合わせ 〒811-0295 福岡市東区和白東 3-30-1
TEL:092-606-0692 FAX:092-605-1010